

竹宵まつり 百万人のキャンドルナイト in 南信州開催しました

6月7日(土)りんご並木会場を中心に、竹宵まつりが今年も行われました。「百万人のキャンドルナイト in 南信州実行委員会」は、飯田商工会議所、飯田まちづくりカンパニー、橋南公民館ほかたくさんの団体が構成されており、事務局をNPO おひさま進歩が務めています。

今回は午後から本番の竹宵まつりに先駆け、飯伊つり文化継承推進委員会の主催で、初めての試みである子供を対象にした移動釣堀がりんご並木会場にて行われ、多くの家族連れで行列ができるほどでした。りんご並木内の水路に水を張りせき止め、放したニジマスの子供一人につき3匹釣り上げ、その後塩焼きにして食べるというものでした。街中で釣りが出来るとあって、釣りというものをやったことがなさそうな小さな子供たちが楽しんでいました。



「蜜ろうアップル」とは？

ミツバチがつくった蜜ろうを原料とし、りんご型にしたろうソク。飯田市内の養蜂家から分けていただきました。原料が植物であり、光合成でCO₂を吸収してできているため、燃やしてもCO₂を増やすことにはなりません。「蜜ろうアップル」を入手するには竹宵まつりで購入するか、実行委員会にお問い合わせください。常時販売しています。

- 1個(約20g)はミツバチが花を4000回訪れた分に相当します。
- 地元の障害者通所支援施設に委託制作しているので、購入代金の一部は社会福祉に役立ちます。



■ 蜜ろうアップル (赤、緑、原色があります)
1個 300円、3個セット 800円(箱入り)

おひさま進歩担当のテントはエコハウス前の本部と蜜ろうアップルの販売です。18:00には準備が整い、蜜ろうアップルの販売開始です。18:30に市民の皆さんの協力で竹宵の点灯をして、20:00周辺の店舗や外灯の照明を消して暗さが増すと、竹宵の幻想的な明かりに酔いしれる大勢の人たちで賑わいました。

本部横の音楽ステージでは常時生演奏の音楽が流れていて、蜜ろうアップルの売れ行きとは関係なく心地よく感じられた時間でした。フードマイレージゼロ市と題していろいろな食べ物のテント出店や、今田人

おひさまスタッフは14:30に集合して、他の実行委員らと共にテント設営から準備を始めました。飯田 OIDE 長姫高校の学生も大勢手伝ってくれ、16:00頃から「八幡竹の輪」「川路竹宵の会」「麻績竹宵の会」による竹宵も飾られました。



形の公演もあり、盛り沢山なイベントになりました。閉会式では昨年に引き続き「下伊那のうた」を参加者全員で合唱。22：30には片付けが終了して解散となりました。

来年も竹宵まつりは行う予定ですので、次回は沢山の会員の皆様のお越しをお待ちしています。スタッフとしてお手伝いしていただける方も大歓迎です。よろしくお願いします。

今後の予定

会員の皆様のご協力・ご参加をお願いいたします。

・ 橋北公民館との環境教育事業

公民館と協働で行う環境教育事業を昨年度から実施

7月27日（日）に1回目の環境イベント

・ 松川河川清掃（河川愛護活動）

7月30日（水）18：00から 松川河川敷（鼎上茶屋から中平）ビーラクスマツカワ裏一帯
ごみ拾いの出来る支度で現地集合 終了後、交流会あり



・ 旧飯田測候所でのプロジェクションマッピング

整備された測候所の壁に地域にちなんだ映像をプロジェクションマッピングで映し、使用する電気の一部を太陽光によって作り出したエネルギーで賄う取組を、橋北地区と協働で実施予定。

・ 竜丘自治振興センター 環境委員向けの省エネ講座

竜丘自治振興センターの環境委員向け。家庭の省エネをテーマとして環境家計簿を一年間通して作成してもらい、その取りまとめ作業を行う。



・ 気象観測をテーマとした学習会

旧飯田測候所が元々飯田で気象観測を行っていた施設であるので、気象と地球温暖化について、風や太陽の動きなど気象条件について自然エネルギーの活用にもつなげる学習会を公民館や地域と一緒に企画したい。

事務局員の紹介

今年度から NPO 法人南信州おひさま進歩の事務局として、NPO 活動を進めてまいります。

小室 勇樹：島根県出身 2013年6月から NPO 会員 飯田市二本松在住 性格：頑固

竹村 直子：阿智村出身 2006年2月から NPO 会員 豊丘村河野在住 趣味：スポーツ

どうぞ、よろしくお願いします。

